

議 案 目 次

(議案番号)	(案 件)	(頁)
議案第 98 号	令和 2 年度盛岡市一般会計補正予算 (第 5 号)	1
議案第 99 号	令和 2 年度盛岡市水道事業会計補正予算 (第 2 号)	別冊
議案第 100 号	令和 2 年度盛岡市病院事業会計補正予算 (第 2 号)	別冊
議案第 101 号	盛岡市新型コロナウイルス感染症対応利子補給等基金条例について.....	4

議案第 98 号

令和 2 年度盛岡市一般会計補正予算（第 5 号）

令和 2 年度盛岡市の一般会計補正予算（第 5 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 1,158,868 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 150,230,364 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表歳入歳出予算補正」による。

令和 2 年 8 月 6 日提出

盛岡市長 谷 藤 裕 明

第1表 歳入歳出予算補正
歳 入

款	項	補正前の額	補正額	計
		千円	千円	千円
16	国庫支出金	54,431,868	1,043,586	55,475,454
	2 国庫補助金	37,311,383	1,043,586	38,354,969
17	県支出金	8,680,773	114,500	8,795,273
	2 県補助金	2,040,345	114,500	2,154,845
20	繰入金	3,621,142	782	3,621,924
	2 基金繰入金	3,036,951	782	3,037,733
	歳 入 合 計	149,071,496	1,158,868	150,230,364

歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
2	総務費	40,544,806	20,604	40,565,410
	1 総務管理費	38,339,999	15,150	38,355,149
	2 徴税费	1,075,267	5,197	1,080,464
	3 戸籍住民基本台帳費	809,579	257	809,836
3	民生費	48,597,881	121,993	48,719,874
	1 社会福祉費	18,442,749	6,493	18,449,242
	2 児童福祉費	22,334,870	114,500	22,449,370
	3 生活保護費	7,820,262	1,000	7,821,262
4	衛生費	8,951,222	33,151	8,984,373
	1 保健衛生費	2,273,823	13,750	2,287,573
	3 保健所費	2,593,479	19,401	2,612,880
6	農林費	2,670,919	4,854	2,675,773
	1 農業費	2,261,913	4,854	2,266,767
7	商工費	3,284,631	918,353	4,202,984
	1 商工費	3,284,631	918,353	4,202,984
8	土木費	16,835,583	5,913	16,841,496
	4 都市計画費	9,363,663	5,913	9,369,576
9	消防費	4,775,457	54,000	4,829,457
	1 消防費	4,775,457	54,000	4,829,457
歳 出 合 計		149,071,496	1,158,868	150,230,364

令和 2 年度盛岡市水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総 則）

第 1 条 令和 2 年度盛岡市水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和 2 年度盛岡市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（補正前の額）	（補 正 額）	
		収	入
第 1 款 事 業 収 益	8,871,846千円	△481,020千円	8,390,826千円
第 1 項 営 業 収 益	6,790,333千円	△481,020千円	6,309,313千円
		支 出	
第 1 款 事 業 費	6,439,600千円	3,740千円	6,443,340千円
第 1 項 営 業 費 用	5,773,700千円	3,740千円	5,777,440千円

（資本的収入及び支出）

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額4,327,599千円」を「不足する額4,330,349千円」に、「当年度分損益勘定留保資金等1,659,256千円」を「当年度分損益勘定留保資金等1,662,006千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（補正前の額）	（補 正 額）	
		支	出
第 1 款 資 本 的 支 出	5,276,121千円	2,750千円	5,278,871千円
第 1 項 建 設 改 良 費	3,161,054千円	2,750千円	3,163,804千円

令和 2 年 8 月 6 日提出

盛岡市長 谷 藤 裕 明

令和2年度盛岡市水道事業会計予算実施計画（補正第2号）

収益的収入及び支出

収 入

（単位 千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備 考
1 事業収益			8,871,846	△ 481,020	8,390,826	
	1 営業収益		6,790,333	△ 481,020	6,309,313	
		1 給水収益	6,664,436	△ 481,020	6,183,416	水道料金の減免

支 出

（単位 千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備 考
1 事業費			6,439,600	3,740	6,443,340	
	1 営業費用		5,773,700	3,740	5,777,440	
		7 業務費	455,390	3,080	458,470	水道料金の減免に係るシステム改修委託料
		8 総係費	620,411	660	621,071	水道料金の減免に係るチラシ作成

資本的収入及び支出

支 出

（単位 千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備 考
1 資本的支出			5,276,121	2,750	5,278,871	
	1 建設費		3,161,054	2,750	3,163,804	
		3 その他費	19,226	2,750	21,976	サーモグラフィー取得費

令和2年度盛岡市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）（補正第2号）

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位 千円）

区分	補正前の額	補正額	計
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	2,242,109	△440,691	1,801,418
減価償却費	2,149,464	0	2,149,464
減損損失	38	0	38
資産減耗費	349,162	0	349,162
引当金の増減額（△は減少）	24,837	0	24,837
長期前受金戻入額	△692,913	0	△692,913
受取利息及び受取配当金	△6,357	0	△6,357
支払利息	237,429	0	237,429
有形固定資産売却損益（△は益）	46	0	46
未収金の増減額（△は増加）	△187,365	0	△187,365
未払金の増減額（△は減少）	△517,253	0	△517,253
たな卸資産の増減額（△は増加）	△37,897	0	△37,897
小計	3,561,300	△440,691	3,120,609
利息及び配当金の受取額	6,357	0	6,357
利息の支払額	△237,429	0	△237,429
業務活動によるキャッシュ・フロー	3,330,228	△440,691	2,889,537
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△2,881,677	△2,500	△2,884,177
有形固定資産の売却による収入	223,224	0	223,224
有価証券の取得による支出	△700,000	0	△700,000
工事負担金等による収入	338,138	0	338,138
国庫補助金等による収入	165,696	0	165,696
他会計からの負担金による収入	29,000	0	29,000
工事負担金等の返還による支出	△1,000	0	△1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,826,619	△2,500	△2,829,119
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△1,414,067	0	△1,414,067
他会計からの出資による収入	100,913	0	100,913
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,313,154	0	△1,313,154
資金増減額（△は減少）	△809,545	△443,191	△1,252,736
資金期首残高	10,317,986	0	10,317,986
資金期末残高	9,508,441	△443,191	9,065,250

令和2年度盛岡市水道事業予定貸借対照表（補正第2号）

（令和3年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部			
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア	土地		3,063,565
イ	立木		16,465
ウ	建物	4,181,139	
	減価償却累計額	<u>△ 1,979,143</u>	2,201,996
エ	建物附属設備	1,067,346	
	減価償却累計額	<u>△ 894,884</u>	172,462
オ	構築物	81,732,531	
	減価償却累計額	<u>△ 37,140,089</u>	44,592,442
カ	機械及び装置	14,853,539	
	減価償却累計額	<u>△ 10,929,985</u>	3,923,554
キ	車両運搬具	170,135	
	減価償却累計額	<u>△ 153,358</u>	16,777
ク	工具器具備品	359,098	
	減価償却累計額	<u>△ 264,723</u>	94,375
ケ	有形固定資産建設仮勘定		<u>2,042,183</u>
	有形固定資産合計		56,123,819
(2) 無形固定資産			
ア	ダム使用权		719,641
イ	電話加入権		2,867
ウ	無形固定資産建設仮勘定		<u>1,645,263</u>
	無形固定資産合計		2,367,771
(3) 投資			
ア	投資有価証券		<u>3,999,975</u>
	投資合計		<u>3,999,975</u>
	固定資産合計		62,491,565
2 流動資産			
(1) 現金預金			
			9,065,250
(2) 未収金			
		856,277	
	貸倒引当金	<u>△ 10,193</u>	846,084
(3) 貯蔵品			
			<u>149,768</u>
	流動資産合計		<u>10,061,102</u>
	資産合計		<u><u>72,552,667</u></u>

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債		
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,603,419	
	企業債合計		5,603,419
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	957,317	
	イ 修繕引当金	3,196,203	
	引当金合計		4,153,520
	固定負債合計		9,756,939
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,412,176	
	企業債合計		1,412,176
	(2) 未払金		1,113,845
	(3) 引当金		
	ア 賞与引当金	60,009	
	イ 法定福利費引当金	12,042	
	引当金合計		72,051
	(4) その他流動負債		387,816
	流動負債合計		2,985,888
5	繰延収益		
	長期前受金		31,388,653
	収益化累計額	△ 15,884,739	
	繰延収益合計		15,503,914
	負債合計		28,246,741

資 本 の 部

6	資本金		34,976,492
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 国庫、県補助金	46,357	
	イ 工事負担金	1,853,280	
	ウ 受贈財産評価額	736,539	
	エ 寄附金	160	
	オ その他資本剰余金	14,142	
	資本剰余金合計		2,650,478

(2) 利益剰余金

ア 減債積立金	1,412,177		
イ 建設改良積立金	457,018		
ウ 災害対策準備金	340,000		
エ 当年度未処分利益剰余金	<u>4,469,761</u>		
利益剰余金合計		<u>6,678,956</u>	
剰余金合計			<u>9,329,434</u>
資本合計			<u>44,305,926</u>
負債資本合計			<u>72,552,667</u>

注 記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

ア 有価証券の評価基準

満期保有目的の国債等は償却原価法（定額法）によっている。

イ たな卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

量水器を除く資産 定額法によっている。

量水器 取替法によっている。

イ 無形固定資産 定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

ア 賞与引当金・法定福利費引当金

職員の期末手当及び奨励手当の支給並びに手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当事業年度の負担に属する額を計上している。

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、每事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額から他会計が負担すると見込まれる額を控除した額を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

ア 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

2 予定貸借対照表に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計負担金見込額

ア 予定貸借対照表に計上されている企業債（1年以内の償還予定のものも含む）のうち、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は、27,159千円である。

3 その他の注記

(1) 新会計基準移行に係る経過措置

ア 修繕引当金に係る経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

令和 2 年度盛岡市病院事業会計補正予算 (第 2 号)

(総則)

第 1 条 令和 2 年度盛岡市病院事業会計の補正予算 (第 2 号) は、次に定めるところによる。

(資本的収入及び支出)

第 2 条 予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(補正前の額)	(補正予定額)		(計)
		収	入	
第 1 款 資 本 的 収 入	734,268 千円		13,750 千円	748,018 千円
第 3 項 負 担 金	291,437 千円		13,750 千円	305,187 千円
		支 出		
第 1 款 資 本 的 支 出	734,268 千円		13,750 千円	748,018 千円
第 1 項 建 設 改 良 費	188,600 千円		13,750 千円	202,350 千円

令和 2 年 8 月 6 日提出

盛 岡 市 長 谷 藤 裕 明

令和2年度盛岡市病院事業会計予算実施計画（補正第2号）

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	補正前の額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			734,268	13,750	748,018	
	3 負 担 金		291,437	13,750	305,187	
		1 他 会 計 負 担 金	291,437	13,750	305,187	一般会計負担金

支 出

(単位 千円)

款	項	目	補正前の額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			734,268	13,750	748,018	
	1 建 設 改 良 費		188,600	13,750	202,350	
		1 資 産 購 入 費	188,600	13,750	202,350	医療機器購入費 13,750

令和2年度盛岡市病院事業予定貸借対照表（補正第2号）

（令和3年3月31日）

（単位 千円）

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	ア 土 地	1,390,239	
	イ 建 物	9,676,239	
	減価償却累計額	<u>6,805,971</u>	2,870,268
	ウ 構 築 物	124,714	
	減価償却累計額	<u>117,779</u>	6,935
	エ 器 械 備 品	2,521,588	
	減価償却累計額	<u>1,937,189</u>	584,399
	オ 車 両	2,702	
	減価償却累計額	<u>2,567</u>	135
	有形固定資産合計		4,851,976
(2)	無 形 固 定 資 産		
	ア 電 話 加 入 権	157	
	無形固定資産合計		157
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産		
	ア 職 員 貸 付 金	864	
	投資その他の資産合計		864
	固 定 資 産 合 計		<u>4,852,997</u>
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金		522
(2)	未 収 金	358,360	
	貸 倒 引 当 金	<u>11,611</u>	346,749
(3)	貯 蔵 品		32,954
	流 動 資 産 合 計		<u>380,225</u>
	資 産 合 計		<u><u>5,233,222</u></u>
		負 債 の 部	
3	固 定 負 債		
(1)	企 業 債		
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>3,398,714</u>	
	企業債合計		3,398,714
(2)	他 会 計 借 入 金		
	ア 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	<u>2,809,650</u>	
	他会計借入金合計		2,809,650

(3) 引 当 金			
ア 退職給付引当金	1,049,633		
引当金合計		1,049,633	
固定負債合計			7,257,997
4 流 動 負 債			
(1) 一 時 借 入 金		286,000	
(2) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源 に充てるための企業債	593,380		
企業債合計		593,380	
(3) 未 払 金		229,440	
(4) 引 当 金			
ア 賞与引当金	117,294		
イ 法定福利費引当金	21,216		
引当金合計		138,510	
(5) その他流動負債		24,203	
流動負債合計			1,271,533
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金		2,124,095	
長期前受金収益化累計額		1,790,174	
繰延収益合計			333,921
負債合計			8,863,451

資 本 の 部

6 資 本 金			
(1) 資 本 金		3,216,081	
資本金合計			3,216,081
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
ア 国庫、県補助金	21,404		
イ 他会計補助金	2,800		
ウ 他会計負担金	686,712		
エ 寄 附 金	1,450		
オ 受贈財産評価額	2,336		
資本剰余金合計		714,702	
(2) 欠 損 金			
ア 当年度未処理欠損金	7,561,012		
欠損金合計		7,561,012	
剰余金合計			△ 6,846,310
資 本 合 計			△ 3,630,229
負債資本合計			5,233,222

令和2年度盛岡市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）（補正第2号）

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位 千円）

区 分	補正前の額	補正予定額	計
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	16,260	△ 1,250	15,010
業務活動によるキャッシュ・フロー	66,876	△ 1,250	65,626
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 324,072	△ 12,500	△ 336,572
一般会計からの繰入金による収入	291,437	13,750	309,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 28,699	1,250	△ 27,449

議案第 101号

盛岡市新型コロナウイルス感染症対応利子補給等基金条例について
盛岡市新型コロナウイルス感染症対応利子補給等基金条例を次のとおり定めるものとする。

令和2年8月6日提出

盛岡市長 谷 藤 裕 明

盛岡市新型コロナウイルス感染症対応利子補給等基金条例

(設置)

第1条 盛岡市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に基づき中小企業者に対して行う利子及び保証料の補給に要する経費の財源に充てるため、新型コロナウイルス感染症対応利子補給等基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、一般会計歳入歳出予算で定める。

(管理)

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金によって保管しなければならない。

2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益金の処理)

第4条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第5条 市長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

提案理由

盛岡市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に基づき中小企業者に対して行う利子及び保証料の補給に要する経費の財源に充てるため、新型コロナウイルス感染症対応利子補給等基金を設置しようとするものである。